

同時資料配布先：

大阪経済記者クラブ
大阪科学・大学記者クラブ
学研都市記者クラブ

2020年7月31日

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

未来社会を支える温暖化対策技術シンポジウム in 関西

ービヨンド・ゼロの実現に向けてー

開催のご案内

当機構は、9月24日（木）、大阪科学技術センターにおいて、当機構の最新の研究成果についてご報告するシンポジウムを開催いたします。

我が国は本年1月「革新的環境イノベーション戦略」を策定しました。当機構は設立以来、CO₂排出削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発や温暖化対策シナリオの作成に取り組んでおり、当機構が果たす役割はますます重要になってきております。

本シンポジウムは、当機構の最新の研究成果についてご報告するほか、特別講演として国際大学の橘川武郎教授にご登壇いただき、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的として開催いたします。

1. 開催趣旨

2020年、温暖化対策に関する国際枠組み「パリ協定」の本格的運用が開始されました。我が国はこれに先立ち昨年「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」を策定し国連に提出、さらに今年に入って長期戦略実現のために「革新的環境イノベーション戦略」を策定いたしました。この革新的環境イノベーション戦略では「世界のカーボンニュートラル、更には、過去のストックベースでのCO₂削減（ビヨンド・ゼロ）を可能とする革新的技術を2050年までに確立することを目指していく」と記載されています。

当機構は設立以来、このような抜本的なCO₂削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。本シンポジウムでは、加速する国際的な温暖化対策・長期戦略を踏まえ、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的とし、当機構の研究領域であるCCS技術^{※1}、バイオリファイナリー技術^{※2}、無機膜^{※3}を用いた分離・精製技術の研究開発や温暖化対策のシナリオ分析等の最新の研究開発成果についてご報告いたします。また、特別講演として、国際大学の橘川武郎教授をお招きし、「温暖化対策とエネルギー産業」と題してご講演いただきます。

地球温暖化問題やその対策技術にご関心をお持ちの多くの皆様のご参加をお待ちしています。

※1 CCS: Carbon dioxide Capture and Storage. 発電所や製鉄所の排気ガスからCO₂を分離・回収し地中に貯留する技術

※2 バイオリファイナリー： バイオマスからバイオ燃料や化学品を生産する技術

※3 無機膜： 水素社会に不可欠な水素の分離・精製などへの適用が期待されるセラミックや金属製の薄膜

2. 開催概要

主催： 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構（RITE）

後援： 近畿経済産業局、公益社団法人 関西経済連合会、公益財団法人 新産業創造研究機構、
公益社団法人 日本化学会、公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、
一般社団法人 エネルギー・資源学会、一般社団法人 日本エネルギー学会

日時： 2020年9月24日（木） 13:00~17:35（受付開始 12:30）

会場： 大阪科学技術センター 大ホール（サテライト会場：中・小ホール）

参加費： 無料

プログラム（敬称略）：

- ・ 特別講演： 温暖化対策とエネルギー産業
国際大学教授 橘川 武郎
- ・ 基調講演： イノベーションが拓くエネルギー・環境の新時代
RITE 副理事長 山地 憲治
- ・ 講演1： 最終需要における技術革新と社会変化による温暖化対策の可能性
システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
- ・ 講演2： バイオエコノミー社会の実現を目指したグリーンバイオプロセスの開発
バイオ研究グループリーダー 乾 将行
- ・ 講演3： CCUS/カーボンリサイクル推進に向けたCO₂分離回収技術開発の展開
化学研究グループ副主席研究員 余語 克則
- ・ 講演4： CO₂地中貯留の実用化に向けての安全管理技術開発の取り組み
－海域CO₂貯留における海洋環境影響評価－
CO₂貯留研究グループリーダー 薛 自求
- ・ 講演5： 無機膜を用いたカーボンリサイクルへの取り組み
無機膜研究センター主任研究員 瀬下 雅博

（詳細はパンフレットを参照願います。）

3. 参加登録

参加を希望される方は、RITE ウェブサイト <http://www.rite.or.jp> よりお申し込み下さい。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会場の定員数が少なくなっており、お申込みいただいた方全員にご参加いただけない可能性がございます。お席が確保できた方には9月初旬に「参加案内」を発信いたします。

4. プレス登録

取材を希望される報道関係の方も、事前に参加申込みをお願いいたします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

本件に関するお問合せ先：

（公財）地球環境産業技術研究機構

企画調査グループ 広報・産業連携チーム 川口、久保、辰巳

TEL：0774-75-2301

未来社会を支える 温暖化対策技術シンポジウム in 関西 ～ビヨンド・ゼロの実現に向けて～

2020年9月24日(木) 13:00 ~ 17:35 (受付開始 12:30)

大阪科学技術センター(OSTEC) 大ホール
(サテライト会場：中・小ホール)

入場無料

主催：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

後援：近畿経済産業局、公益社団法人 関西経済連合会、公益財団法人 新産業創造研究機構、公益社団法人 日本化学会、
公益社団法人 化学工学会、公益社団法人 日本農芸化学会、一般社団法人 エネルギー・資源学会、一般社団法人 日本エネルギー学会

SCOPE

2020年温暖化対策に関する国際枠組み「パリ協定」の本格的運用が開始されました。我が国はこれに先立ち昨年「パリ協定に基づく成長戦略としての長期戦略」を策定し国連に提出、さらに今年に入って長期戦略実現のために「革新的環境イノベーション戦略」を策定いたしました。この革新的環境イノベーション戦略では「世界のカーボンニュートラル、更には、過去のストックベースでのCO₂削減(ビヨンド・ゼロ)を可能とする革新的技術を2050年までに確立することを目指していく」と記載されています。

当機構は設立以来、このような抜本的なCO₂削減を実現するための革新的エネルギー・環境技術の研究開発を推進するとともに、地球温暖化対策シナリオを作成して政策提言につなげてまいりました。本シンポジウムでは、加速する国際的な温暖化対策・長期戦略を踏まえ、今後の政策立案や技術の実用化推進に役立つ知見を広く提供することを目的とし、当機構の最新の研究開発成果についてご報告いたします。



プログラム

12:30	受付開始	
13:00 ~ 13:05	開会挨拶	専務理事 本庄 孝志
13:05 ~ 13:10	来賓挨拶	近畿経済産業局 資源エネルギー環境部長 杉山 佳弘
13:10 ~ 13:55	特別講演	温暖化対策とエネルギー産業 国際大学教授 橘川 武郎
13:55 ~ 14:15	基調講演	イノベーションが拓くエネルギー・環境の新時代 RITE 副理事長 山地 憲治
14:15 ~ 14:55	講演 1	最終需要における技術革新と社会変化による温暖化対策の可能性 システム研究グループリーダー 秋元 圭吾
14:55 ~ 15:10		休憩
15:10 ~ 15:50	講演 2	バイオエコノミー社会の実現を目指したグリーンバイオプロセスの開発 バイオ研究グループリーダー 乾 将行
15:50 ~ 16:30	講演 3	CCUS/ カーボンリサイクル推進に向けた CO₂分離回収技術開発の展開 化学研究グループ副主席研究員 余語 克則
16:30 ~ 17:10	講演 4	CO₂地中貯留の実用化に向けての安全管理技術開発の取り組み — 海域 CO ₂ 貯留における海洋環境影響評価 — CO ₂ 貯留研究グループリーダー 薛 自求
17:10 ~ 17:30	講演 5	無機膜を用いたカーボンリサイクルへの取り組み 無機膜研究センター主任研究員 瀬下 雅博
17:30 ~ 17:35	閉会挨拶	専務理事 河上 豊

アクセス

大阪科学技術センター (OSTEC)

8階 大ホール
中・小ホール (サテライト会場)

- 地下鉄四つ橋線「本町」駅 28号出口より北へ徒歩5分
- 地下鉄御堂筋線「本町」駅 2号出口より西へ徒歩8分

お申し込み

RITE ウェブサイト

<http://www.rite.or.jp> よりお申し込みください。

開催に際して新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮いたします。

